

令和3年6月30日

組合員・利用者 各位

本渡五和農業協同組合  
代表理事組合長 湯貫 秋男

## 不祥事に関するご報告とお詫びについて

この度、当組合において、下記の不祥事が発生しましたので、ご報告いたします。

組合員・利用者の皆様からの当組合に対する信頼を損ねることとなり、大変申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

今後は、役職員一丸となって不祥事の未然防止・再発防止に取り組み、組合員・利用者の皆様からの信頼回復に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 1、不祥事の当事者

当組合の元自動車共済査定員(事故処理担当者) 6名

#### 2、不祥事の概要

不祥事当事者が、当組合の関連会社である天草自動車センター（以下「自動車センター」）の職員と共謀し、①不祥事当事者が自動車センター職員に虚偽のレッカー出動を要請し、②自動車センター職員は、要請に基づき虚偽のレッカー出動の報告及びレッカー代金の請求を全国共済農業協同組合連合会（以下「全共連」）に行い、③全共連から自動車センターに振り込まれたレッカー代金を、当組合の共済契約者等の自動車修理・整備等代金に充当していました。

（不祥事期間） 平成27年1月から令和3年2月まで（6年2ヵ月）

（不祥事金額） 約3,370万円

#### 3、発覚の経緯等

当組合のレッカーロードサービスの出動件数が異常に多かったことを受け、全共連及び当組合による調査を進めた結果、本件不祥事が発覚しました。

#### 4、今後の対応

今後は、マスコミに報告した後、当組合において外部弁護士を入れた第三者委員会を設置し、不祥事の実態解明や内部統制・コンプライアンス・ガバナンス上の問題点調査分析等を実施致します。

併せて、コンプライアンス態勢の一層の強化を図り、不祥事の未然防止・再発防止に向けた取り組みを役職員一丸となって進めてまいります。

以上